





PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

(PCT Article 36 and Rule 70)

Applicant's or agent's file reference JCB-001-PCT	FOR FURTHER ACTI	ON See Notific	cation of Transmittal of International Examination Report (Form PCT/IPEA/416)	
nternational application No.	International filing date (lay/month/year)	Priority date (day/month/year)	
PCT/JP2003/007560	13 June 2003 (13	3.06.2003)	14 June 2002 (14.06.2002)	
nternational Patent Classification (IPC) or G06K 17/00, G06F 17/60	national classification and II	PC		
Applicant	JCB CO.,	LTD.	·	
This international preliminary exa- and is transmitted to the applicant	mination report has been pro according to Article 36.	epared by this Inter	mational Preliminary Examining Authority	
2. This REPORT consists of a total of	of sheets, in	cluding this cover	sheet.	
land and are the basis	anied by ANNEXES, i.e., sh for this report and/or sheets the Administrative Instructio	Comming rooms	tion, claims and/or drawings which have been cations made before this Authority (see Rule	
These annexes consist of a	total of 9 sh	eets.	·	
3. This report contains indications relating to the following items:				
I Basis of the report				
II Priority Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability				
		noverty, myonave		
IV Lack of unity of	ont under Article 35(2) with	regard to novelty	, inventive step or industrial applicability;	
citations and exp	Manadous supporting acon o	tatement		
VI Certain docume		on		
VII Certain defects in the international application VIII Certain observations on the international application				
Date of submission of the demand		Date of completi	on of this report	
04 December 2003 (0)4.12.2003)		27 May 2004 (27.05.2004)	
Name and mailing address of the IPEA	/JP	Authorized office	per	
Pacsimile No.		Telephone No.		



INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

International application No.

PCT/JP2003/007560

the in the d page page	s	on as originally file	1, 2, 6-18	, filed with the letter of	, filed with the demand
the d page page page the c page page	escription: s s s s claims:	3-5	1, 2, 6-18		, filed with the demand
page page page the c page	s s s :	3-5			, filed with the demand
page page the c page page	s	3-5			, filed with the demand
page the c page page	s laims:	3-5		filed with the letter of	
the copage	claims:			,	19 May 2004 (19.05.2004)
page page page					
page	es		1 5 6 0 13	. 14	, as originally filed
page	es		1, 5, 6, 9, 15	as amended (together	with any statement under Article 19, filed with the demand
page	2	4 7 8 11 12 15	16	filed with the letter of	19 May 2004 (19.05.2004)
	es,	4, 7, 0, 11, 12, 15,		_,	
the the	drawings:		1.2		, as originally filed
pag	es				, filed with the demand
pag	es			filed with the letter of	
pag	es			, med with the letter of _	
the se	equence listing part o	f the description:			and in the Slore
pag	ges				, as originally filed
pag					, 13.00
pag	ges			, filed with the letter of	this Authority in the language in which
th th or	e language of publicate language of the transfer of the statement that	ation of the internal anslation furnished and/or ami carried out on the ational application international application to this Authority to this Authority the subsequently	in a cid sequent basis of the sequent in written form. in written form. in computer read furnished written formities of the sequent in written form.	er readable form. able form. n sequence listing does r	national application, the internation not go beyond the disclosure in the cal to the written sequence listing be
5. The Replace in this	the claims, No the drawings, This report has been deepond the disclosure the disclosure the disclosure that are port as "origina"	s. 2, 1 sheets/fig established as if (s as filed, as indicated as indicated as indicated as the state of the state o	some of) the amereted in the Supplement to the receiving a not annexed to	mental Box (Rule 70.2(0)).	vitation under Article 14 are referred o not contain amendments (Rule 70

.,	Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability;
٧.	Acasonica statement statement
	citations and explanations supporting such statement

			•
1. Statement			
Novelty (N)	Claims	1, 3-9, 11-16	YES
Moverth (11)	Claims		NO NO
Inventive step (IS)	Claims	1, 3-9, 11-16	YES
inventive step (13)	Claims		NO NO
Industrial applicability (IA)	Claims	1, 3-9, 11-16	YES
moust approaching (= -y	Claims		NO

2. Citations and explanations

Document 1: JP 2002-140665 A (Hitachi, Ltd.), 17 May 2002, entire text; all drawings

Document 2: JP 11-338943 A (PFU Ltd., NTT Data

Corporation), 10 December 1999, paragraph

[0033]

Document 1 sets forth an invention wherein data is transmitted by communication, and is loaded to a card at a terminal.

Document 2 sets forth an invention wherein data is transmitted by communication, and is loaded to a card at a terminal. Paragraph [0033] indicates that issuing information is reported.

Claims 1, 3 to 9, 11 to 16

Documents 1 or 2 cited in the international search report neither disclose nor suggest that written-in-card data is transferred to a card without being accumulated within the terminal of a base, therefore the inventions set forth in claims 1, 3 to 9 and 11 to 16 are novel and involve an inventive step.



PCT

国際予備審査報告

REC'D 17 JUN 2004 WIPO PCT

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

出願人又は代理人 の啓類記号 JCB-001-PCT	今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCT/ IPEA/416)を参照すること。
国際出願番号 PCT/JP03/07560	国際出願日 (日.月.年) 13.06.2003 (日.月.年) 14.06.2002
国際特許分類 (IPC) Int. Cl'G06K17/0	0, G06F17/60
出願人 (氏名又は名称) 株式会社ジェーシービー	
2. この国際予備審査報告は、この表述 × この国際予備審査報告には、	国際予備審査報告を法施行規則第57条 (PCT36条) の規定に従い送付する。 紙を含めて全部で 3 ページからなる。 附属普類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審
査機関に対してした訂正を含す (PCT規則70.16及びPCT	む明細魯、請求の範囲及び/又は図面も添付されている。
IV 開発明の単一性の欠如	
国際予備密査の簡求格を受理した日 04.12.2003	国際予備審査報告を作成した日 27.05.2004
名称及びあて先 日本国特許庁(IPEA/JF 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4	9. 大大学 大大学 大大学 大大学 大大学 大大学 大大学 大大学 大大学 大大

L	۶		

	日外田級国 り 1 0 1 7 9 1 0 0 7 0 1 0 0 0
I. 国際予備審査報告の基礎	
1. この国際予備審査報告は下記の出願事類に基づいて作成された 応答するために提出された差し替え用紙は、この報告事にお PCT規則70.16,70.17)	
出願時の国際出願事類	·
	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求 むと共に提出されたもの 付の 審簡と共に提出されたもの
請求の範囲 第 項、	出願時に提出されたもの PCT19条の規定に基づき補正されたもの 国際予備審査の請求掛と共に提出されたもの 19.05.2004 付の魯簡と共に提出されたもの
	出願時に提出されたもの。 国際予備審査のژ水費と共に提出されたもの 付の番簡と共に提出されたもの
	出願時に提出されたもの , 国際予備審査の請求啓と共に提出されたもの 付の啓簡と共に提出されたもの
2. 上記の出願啓類の言語は、下記に示す場合を除くほか、この	国際出願の言語である。
上記の掛類は、下記の言語である 語である。	•
国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b) にいう PCT規則48.3(b) にいう国際公開の官語 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2またに	
3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでお	り、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。
□ この国際出願に含まれる哲面による配列表 □ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出 □ 出願後に提出した哲面による配列表が出願時における国 書の提出があった □ 告面による配列表に配載した配列と磁気ディスクによるがあった。	Bされた啓面による配列表 Bされた磁気ディスクによる配列表 国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述
4. 補正により、下記の沓類が削除された。	/ 図
5. この国際予備審査報告は、補充概に示したように、補正がれるので、その補正がされなかったものとして作成した。 配1. における判断の際に考慮しなければならず、本報告	(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上



国際出願番号 PCT/JP03/07560

v.	新規性、進歩性又は産業上の利用可能 文献及び説明	B性についての法第12条(P 	CT35条(2)) に定める見解、それ 	を タ付ける
1.	見解	· ·		
	新規性(N)	請求の範囲 請求の範囲	1, 3-9, 11-16	有 無
	進歩性(IS)	請求の範囲 請求の範囲	1, 3-9, 11-16	有 無
	産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲 請求の範囲	1, 3-9, 11-16	有 無

2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

文献 1: JP 2002-140665 A(株式会社日立製作所)2002.05.17,全文,全図文献 2: JP 11-338943 A(株式会社ピーエフユー,

株式会社エヌ・ティ・ティ・データ)1999.12.10,第【0033】段落

文献1:データを通信によって送信し、端末においてカードに搭載するものが

記載されている。

文献2:データを通信によって送信し、端末においてカードに搭載するものが 記載されている。発行情報を報告することが【0033】に記載されている。

請求の範囲1、3-9、11-16 カード書き込みデータを拠点の端末内に蓄積することなくカードに転送することが、国際調査報告で引用された文献1、2に記載も示唆もなく、請求の範囲1、3-9、11-16に係る発明は新規性、進歩性を有する。

情報及び/又は個人情報を含むカード書き込みデータを格納するカード発行センターと、前記カード書き込みデータをネットワークを介して前記カード発行センターから受信し、ICカードに書き込み、ICカードを発券する拠点とにより構築されるカード発券システムに於いて、前記カード発行センターは、前記顧客のカード書き込みデータをネットワークを介して前記拠点に送信するセンター交信手段を有し、前記拠点は、前記センター交信手段から前記カード書き込みデータを受信し、前記拠点の端末内に蓄積することなく前記端末と接続された前記ICカードに転送するカード交信仲介手段を有することにより、前記カード書き込みデータに含まれる固有情報及び/又は個人情報のセキュリティを確保するカード発券システムである。

請求の範囲5の発明は、

5

10

15

顧客のカード番号等の固有情報及び/又は個人情報を含むカード書き込み データをICカードに書き込み、前記顧客に発券する拠点により構築される カード発券システムに於いて、前記顧客のカード書き込みデータをネット ワークを介してカード発行センターから受信し、前記拠点の端末内に蓄積す ることなく前記端末と接続された前記ICカードに転送し、前記ICカード に書き込まれた結果をネットワークを介して前記カード発行センターに送信 するカード交信仲介手段を前記端末内に有し、前記カード発行センターとの 交信により、確実に前記カード書き込みデータを前記カード発行センターか ら受信するカード発券システムである。

請求の範囲9の発明は、

)

5

10

15

顧客からのICカード申込み依頼に基づいて生成されたカード番号等の固有情報及び/又は個人情報を含むカード書き込みデータを格納するカード発行センターと、前記カード書き込みデータをネットワークを介して前記カード発行センターから受信し、ICカードに書き込み、ICカードを発券する拠点とにより実施されるカード発券方法に於いて、前記カード発行センターは、前記顧客のカード書き込みデータをネットワークを介して前記拠点に送信し、前記拠点は、前記カード発行センターから前記カード書き込みデータを受信し、前記拠点の端末内に蓄積することなく前記端末と接続された前記ICカードに転送することにより、前記カード書き込みデータに含まれる固有情報及び/又は個人情報のセキュリティを確保するカード発券方法である。

請求の範囲13の発明は、

顧客のカード番号等の固有情報及び/又は個人情報を含むカード書き込み データをICカードに書き込み、前記顧客に発券する拠点により実施される カード発券方法に於いて、前記顧客のカード書き込みデータをネットワーク を介してカード発行センターから受信し、前記拠点の端末内に蓄積することなく前記端末と接続された前記ICカードに転送し、前記ICカードに書き込まれた結果をネットワークを介して前記カード発行センターに送信し、前記カード発行センターとの交信により、確実に前記カード書き込みデータを前記カード発行センターから受信するカード発券方法である。

請求の範囲1、5、9、13の発明により、従来の2段階のカード書き込み工程から、カード書き込みデータを端末に蓄積する工程や手段を削除し、拠点でICカードに直接データを書き込むことが出来るようになったので、拠点に於いてカード番号等の固有情報や個人情報のセキュリティを確保し、且つリアルタイムでICカードの発券を行うことが出来る。

請求の範囲3の発明は、

5

10

15

20

25

前記カード発行センターから前記拠点に前記カード書き込みデータを送信したという交信結果を格納し、前記カード書き込みデータを受信しICカードに書き込まれた結果を前記拠点から受信し格納するログ管理データベースを前記カード発行センター内に有するカード発券システムである。

請求の範囲11の発明は、

前記カード発行センターから前記拠点に前記カード書き込みデータを送信したという交信結果を前記カード発行センター内のログ管理データベースに格納し、前記カード書き込みデータを受信しICカードに書き込まれた結果を前記拠点から受信し前記ログ管理データベースに格納するカード発券方法である。

請求の範囲3、11の発明により、カード発行センターと拠点間の交信結果を管理し、確実にICカードへのデータ書き込みを遂行することが出来る。 請求の範囲4の発明は、

前記拠点の端末から前記カード発行センターへのアクセスの可否を、前記端 末に固有の認証情報を格納している制御端末認証データベースから判断する

請求の範囲

1. 顧客からのICカード申込み依頼に基づいて生成されたカード番号等の 固有情報及び/又は個人情報を含むカード書き込みデータを格納するカード 発行センターと、前記カード書き込みデータをネットワークを介して前記 カード発行センターから受信し、ICカードに書き込み、ICカードを発券 する拠点とにより構築されるカード発券システムに於いて、

前記カード発行センターは、前記顧客のカード書き込みデータをネット ワークを介して前記拠点に送信するセンター交信手段を有し、

10 前記拠点は、前記センター交信手段から前記カード書き込みデータを受信 し、前記拠点の端末内に蓄積することなく前記端末と接続された前記 I C カードに転送するカード交信仲介手段を有する

ことにより、前記カード書き込みデータに含まれる固有情報及び/又は個人情報のセキュリティを確保する

15 ことを特徴とするカード発券システム。

2. (削除)

5

25

3. (補正後)

20 前記カード発券システムは、

前記カード発行センターから前記拠点に前記カード書き込みデータを送信したという交信結果を格納し、

前記カード書き込みデータを受信しICカードに書き込まれた結果を前記 拠点から受信し格納するログ管理データベースを前記カード発行センター内 に有する

ことを特徴とする請求の範囲1に記載のカード発券システム。

4. (補正後)

15

25

前記カード発券システムは、

前記拠点の端末から前記カード発行センターへのアクセスの可否を、前記端 末に固有の認証情報を格納している制御端末認証データベースから判断する 制御端末認証手段を前記カード発行センター内に有する ことを特徴とする請求の範囲1又は請求の範囲3に記載のカード発券システム。

10 5. 顧客のカード番号等の固有情報及び/又は個人情報を含むカード書き込みデータをICカードに書き込み、前記顧客に発券する拠点により構築されるカード発券システムに於いて、

前記顧客のカード書き込みデータをネットワークを介してカード発行センターから受信し、前記拠点の端末内に蓄積することなく前記端末と接続された前記 I Cカードに転送し、前記 I Cカードに書き込まれた結果をネットワークを介して前記カード発行センターに送信するカード交信仲介手段を前記端末内に有し、

前記カード発行センターとの交信により、確実に前記カード書き込みデータを前記カード発行センターから受信する

20 ことを特徴とするカード発券システム。

6. 前記カード発券システムは、

I Cカードに前記カード書き込みデータを書き込むカードリーダライタから 前記端末へのアクセスの可否を、前記カードリーダライタに固有の認証情報 を格納しているリーダライタ認証データベースから判断するリーダライタ認 証手段を前記端末内に有する ことを特徴とする請求の範囲1又は請求の範囲5に記載のカード発券システム。

7. (補正後)

5 前記カード発券システムは、

前記ICカードに内蔵されたアクセス鍵と同じ鍵を用いて、前記ICカードの正規、不正規を判断する

ことを特徴とする請求の範囲1、請求の範囲3から請求の範囲6のいずれか に記載のカード発券システム。

10

20

8. (補正後)

前記カード発券システムは、

前記拠点に於いて、顧客への新規ICカード発行又は、発行済みICカード 内の個人情報やアプリケーションプログラムの書き換えを行う

15 ことを特徴とする請求の範囲1、請求の範囲3から請求の範囲7のいずれか に記載のカード発券システム。

9. 顧客からのICカード申込み依頼に基づいて生成されたカード番号等の 固有情報及び/又は個人情報を含むカード書き込みデータを格納するカード 発行センターと、前記カード書き込みデータをネットワークを介して前記 カード発行センターから受信し、ICカードに書き込み、ICカードを発券 する拠点とにより実施されるカード発券方法に於いて、

前記カード発行センターは、前記顧客のカード書き込みデータをネット ワークを介して前記拠点に送信し、

25 前記拠点は、前記カード発行センターから前記カード書き込みデータを受信し、前記拠点の端末内に蓄積することなく前記端末と接続された前記 I C

カードに転送する

ことにより、前記カード書き込みデータに含まれる固有情報及び/又は個人 情報のセキュリティを確保することを特徴とするカード発券方法。

5

20

25

10. (削除)

11. (補正後)

前記カード発券方法は、

10 前記カード発行センターから前記拠点に前記カード書き込みデータを送信したという交信結果を前記カード発行センター内のログ管理データベースに格納し、

前記カード書き込みデータを受信しICカードに書き込まれた結果を前記 拠点から受信し前記ログ管理データベースに格納する

15 ことを特徴とする請求の範囲9に記載のカード発券方法。

12. (補正後)

前記カード発券方法は、

前記拠点の端末から前記カード発行センターへのアクセスの可否を、前記端 末に固有の認証情報を格納している制御端末認証データベースから判断する ことを特徴とする請求の範囲9又は請求の範囲11に記載のカード発券方法。

13. 顧客のカード番号等の固有情報及び/又は個人情報を含むカード書き 込みデータをICカードに書き込み、前記顧客に発券する拠点により実施さ れるカード発券方法に於いて、 前記顧客のカード書き込みデータをネットワークを介してカード発行センターから受信し、前記拠点の端末内に蓄積することなく前記端末と接続された前記ICカードに転送し、前記ICカードに書き込まれた結果をネットワークを介して前記カード発行センターに送信し、

前記カード発行センターとの交信により、確実に前記カード書き込みデータを前記カード発行センターから受信する ことを特徴とするカード発券方法。

10 14. 前記カード発券方法は、

I Cカードに前記カード書き込みデータを書き込むカードリーダライタから 前記端末へのアクセスの可否を、前記カードリーダライタに固有の認証情報 を格納しているリーダライタ認証データベースから判断する

ことを特徴とする請求の範囲9又は請求の範囲13に記載のカード発券方法。

15

5

15. (補正後)

前記カード発券方法は、

前記ICカードに内蔵されたアクセス鍵と同じ鍵を用いて、前記ICカードの正規、不正規を判断する

20 ことを特徴とする請求の範囲 9、請求の範囲 1 1 から請求の範囲 1 4 のいずれかに記載のカード発券方法。

16. (補正後)

前記カード発券方法は、

25 前記拠点に於いて、顧客への新規 I Cカード発行又は、発行済み I Cカード 内の個人情報やアプリケーションプログラムの書き換えを行う

ことを特徴とする請求の範囲9、請求の範囲11から請求の範囲15のいず れかに記載のカード発券方法。